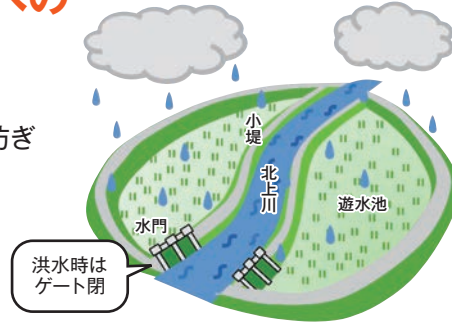


水門の目的

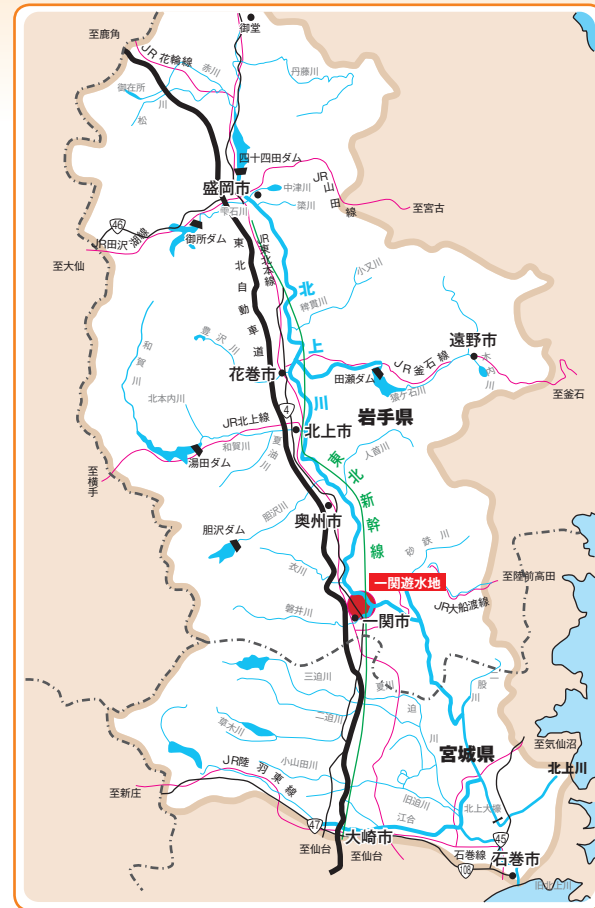
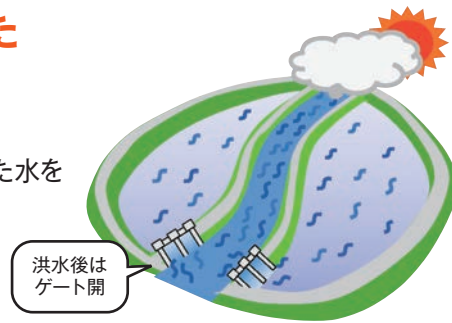
中小規模の洪水時に、
河川水の遊水地内への
流入を防止

小堤と連続することで
遊水地内に洪水が入ることを防ぎ
水田等を守ります！



洪水後は、
遊水地内に溜まった
水を排水

北上川の水位低下と連動して
ゲートを開き遊水地内に溜まった水を
速やかに排水します。



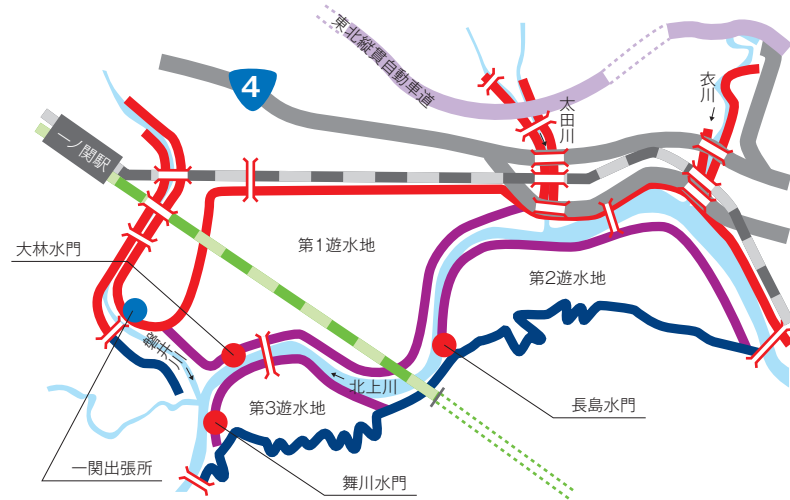
一関遊水地事業 舞川水門



2015.07撮影

一関遊水地事業

- 事業着手年度 : 昭和47年度
- 周囲堤(本堤)延長 : 27,800m
- 小堤・管理堤延長 : 17,900m
- 管理用通路延長 : 14,900m
- 水門 : 3基



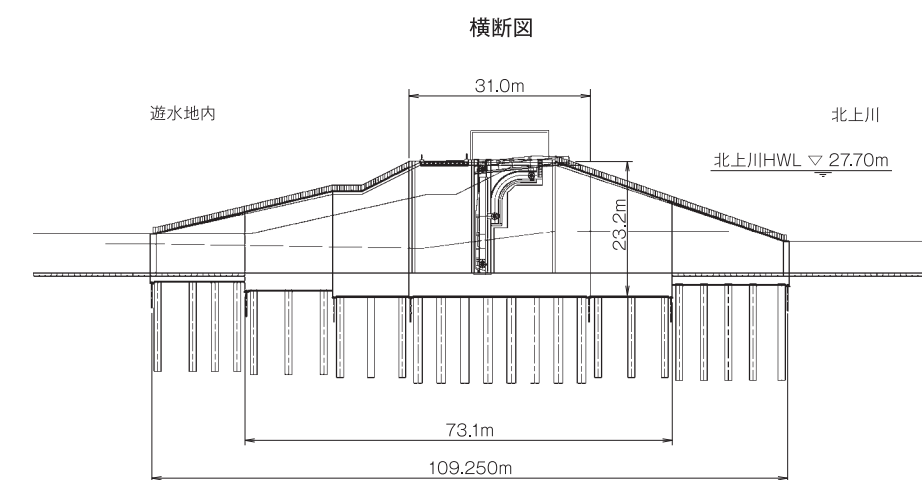
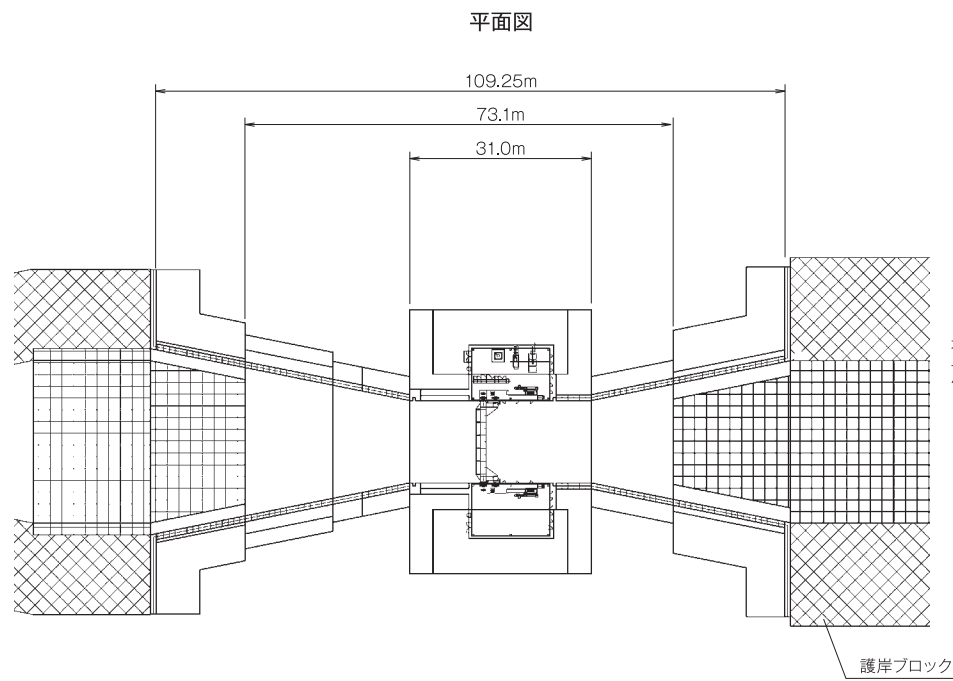
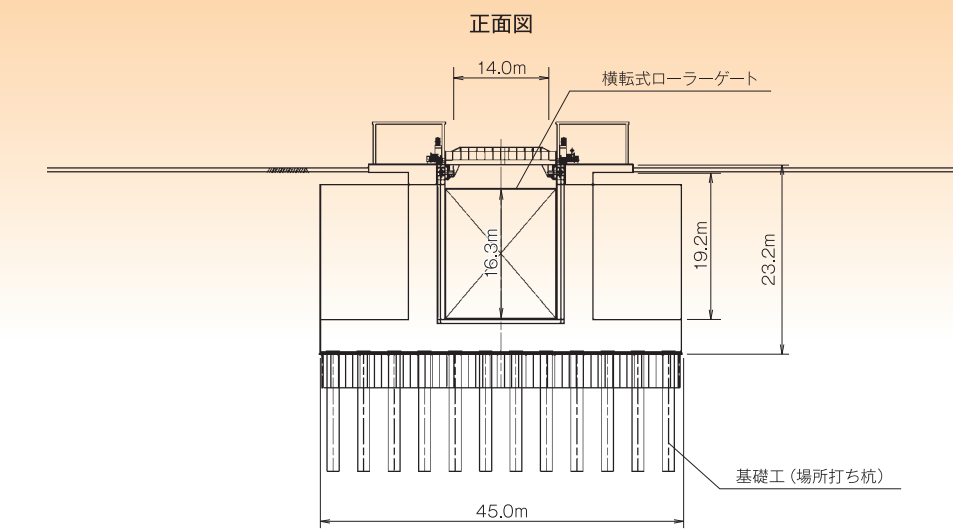
岩手河川国道事務所

<http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/>

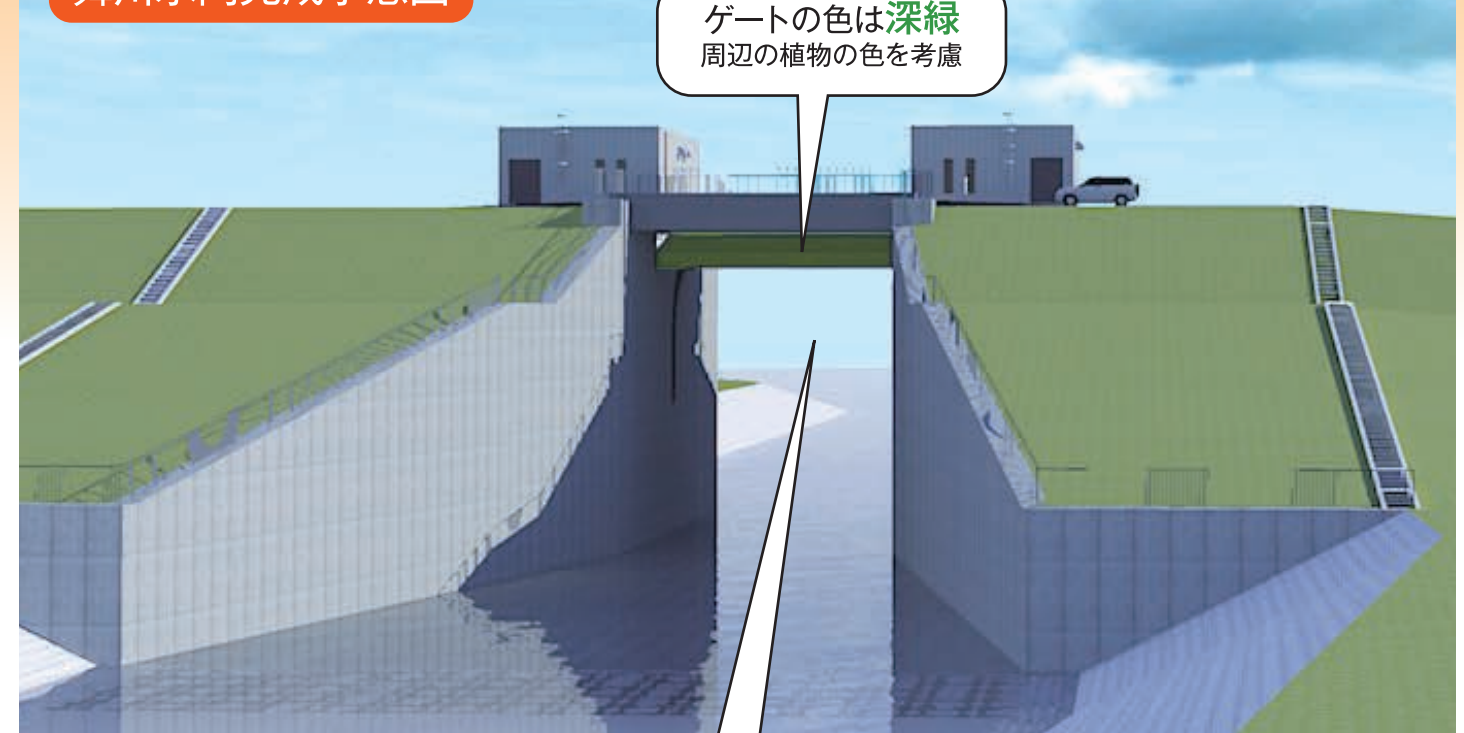
洪水時の水位情報は
こちらから

舞川水門

- 設置箇所
第3遊水地
- 形式
横転式ローラーゲート
- ゲートサイズ
幅14.0m 高さ16.3m ×1門
- 本体コンクリート
約17,000m³
- 基礎工
場所打ち杭 約200本
径1.2m~1.5m×
長さ14.0~15.5m

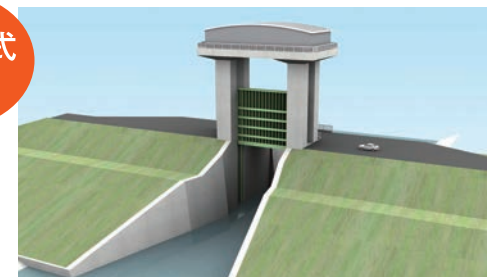


舞川水門完成予想図

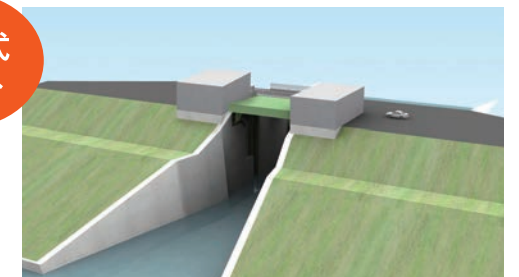


景観を考慮して門柱の無い横転式ローラーゲートを採用

直上げ式ゲート



横転式ゲート



景観に配慮したデザインで統一

一関遊水地内に設置される3水門のうち、第2遊水地長島水門が平泉町の風土景観地区に設置される。

このため対象地区外となる2水門も含め、遊水地全体での景観の統一を考慮している。

- 平泉町歴史景観地区
- 平泉町風土景観地区

